

ほくほく鬼北 家族の絆

人から人につなぐ絆リレー

No.6

家族みんなの時間を大切に

川上

古用 貴嗣さん 由香理さん

一輝くん 涼くん



川上に暮らす古用さんご家族。

7月に新築した家で、にぎやかに毎日を過ごしています。

仕事が忙しく帰りが遅くなるため、家族との時間も取れないことが多いという貴嗣さん。その間、家事に子育てにと奮闘する由香理さん。共にしつかりと古用家を支えています。そして「夫婦共働きで休みがなかなか合わないので、家族みんなの休みが一致したときは外に出かけて、一緒に過ごす時間を作るよう心掛けています」という仲良しファミリー。

そんなご両親の愛情をいっぱいに受けて育つている子どもたち。現在保育園年長組の長男一輝君は「小学校に行くのが楽しみ」と照れながら話します。恐竜や昆虫が大好きで、化石などを発掘する「学者」や「昆虫博士」という夢を持つていたこともあるそうです。

弟の涼君はおばあちゃんと遊ぶのが大好きな、おばあちゃん子。

その子どもたちについて「元気にすくすく育つてくれたらそれでいいです」と話す貴嗣さん。その横で由香理さんも「うんうん」とうなずいていました。

次回は、貴嗣さんの同級生、横田浩さんご家族です。

編集後記

▼今回の特集で取り上げた田吉地区。昨年の武左衛門ふるさと祭りは圧巻でした。各地区分館対抗で行う「分館ショー」という催しがあり、分館ごとに趣向を凝らした出し物を披露します。どの分館もまとまりや完成度が高く、とても盛り上がっていました。聞けば、1月くらいから練習を行っている分館もあるとか。地域を盛り上げようとする一体感のよさを感じました。

▼3・11の記憶。あの大地震から早6カ月が過ぎました。被災地ではまだまだ大変な生活を送っている様子が報道されています。本町では、防災訓練などをを行う自主防災会が増えてきました。広報でもその模様をお伝えしたり、防災特集を組んだりと、3・11の記憶を風化させないよう、また災害に対応できる地域づくりの一助となれるよう努力したいと思います。(末)